

たもんじ 2024年4月号 交流農園 便り Vol.73

4/14「花より団子」～はぐくみ桜を見ながらお団子こねて食べようイベント～開催!



初体験のお団子作りに ワクワク！ お団子美味しかったなあ。

4/14(日)春爛漫のお天気のもと、たもんじ交流農園では、はぐくみの桜のお花見と、お団子をする場で作って食べるという「花より団子」イベントが開催され、約70人の方にご参加頂きました。お団子づくりは、元煎餅屋の坂本さんご指導のもと、うるち米を蒸して、練って、突いて、コネコネ、ニギニギして、あんこ、きなこ、ゴマや、みたらしあんをたっぷりまぶせた本格的なものに。初めて体験するお子さまは勿論、皆んな夢中で練ったり、食べたり、おしゃべりしたり、楽しかったなあ😊 ビオトープに生き物も放しました！夏は、「寺島なす」と「ほたる」が楽しみ！（小川剛記）



たもんじ交流農園の花見に参加してきました！

今年は『花より団子』～はぐくみの桜を見ながらお団子こねてたべよう～というテーマで、うるち米粉から杵で突いて団子づくり体験をしてきました！桜はほぼ葉桜でしたが、農園に関係されている方々や親子連れ、大学生など、70人程参加され大いに賑わいました！あんこ団子やきな粉団子、みたらし団子が食べ放題(笑)

今日は天気もよく、団子をつまみに外で飲む屋下がりのビールは格別でした！イベントの企画から準備を下された方々本当に有難うございました。とても楽しく、よい休日を過ごせました(笑)！（中小企業診断士城東支部/森永逸二郎さん記）



5年半ぶりくらいになるのかな。今日は倅(せがれ)が来てくれたので安心してできました。

店をやっていた時は、週に2回くらい倅(佳充さん)と団子を作っていました。

今日の団子の出来は、2回目は「蒸し(ふかし)」が足らなかったけど、1回目と3回目は上手くいきました。ポイントは「練り」と「蒸し」で、普通の和菓子屋さん、練り器で練ってそれだけで終わっちゃうんですけど、ウチはそれだけだとちょっともの足りないということで、「突き」を入れていました。あの味は「突き」がないと出ない。ひと手間多くかける、ちょっとしたことで変わってきます。

今日でだいたい(私がいなくても)できるようになったんじゃないかなあ、でも団子はお餅よりも、やるまでの支度が大変だよ。(坂本武彦さん)



3/31(日)NPO フェスティバルにて小川さんがプレゼン!!



3/30(土)から隅田公園そよかぜひろばにて開催された「すみだ NPO フェスティバル」内の特設テントにて、3/30(土)は高野祐次前副区長が「隅田村と墨堤の桜」を、そして3/31(日)は小川剛さんが「広がるまちなか農園」として、東京の都市型農園(コミュニティ農園)の事例紹介をプレゼンした(観客約 20 名)。「農」のノリシロは、食育・環境保全・防災・交流・まちづくりなどなど、とっても広いというメッセージは聞いている者に響き、特にたもんじ交流農園ないし、てらたま協議会の「夢」として、御前裁畑を復活させることを宣言し、「あきらめてたまるか大作戦!」の一環としての使命も十分果たした。この日、そよかぜ広場の桜は未だ三分咲きであったが、特設テントの中は、満開であった。(末林和之記)

スゴすぎる! 東武動物公園の「ほたリウム」に感激!!



4/6(土)たもんじ交流農園のホタルプロジェクトのご縁で、東武動物公園のほたリウムという施設に行ってきました。

動物園内にあるこの施設は、ハイケボタルの卵・幼虫・さなぎを飼育しており、水の温度管理で幼虫の上陸時期を調整することにより、一週間しか生きられないホタルの成虫を、一年中観賞できるという、スゴすぎる施設です。

土曜日 16時の最終回は定員 31 名にもかかわらず親子連れで満杯、追加でもう一回やって頂き子供たちに交じっておっさん 5 人が参加。真っ暗な中「世界初の劇場型鑑賞施設」という円形の座席の中央に設けられたステージを舞うホタルたちの光に酔いしれました(ここは写真は撮れない)。しかもその後、神長さん(この方は「カミナガさん」というマスコットキャラにもなっている有名な方でした)の解説で、電気を点けて頂いたステージを見せて頂き(左の写真)、特許取得しているという上陸場所や、産卵用のシート等々、こうなっていたのかと感動しまくり!!、更にその後バックヤードでホタルの幼虫や餌のタニシを育てる水槽や浄水装置、温度管理装置等を見学させて頂き、目からウロコを落としました。

尚、今年の「たもんじ虫鑑賞会」は、6/22(土)・23(日)辺りではないかと予想しています。(末林和之記)



ほたリウムは西ゲートから近い



入り口にあるパネルはほたるの情報満載



円柱水槽がスゴイ!!



「カミナガさん」はマスコットキャラクター

「てらたま農園部から」

第 29 回~ナチュラルガーデンとハーブガーデン、いよいよ完成?~



ローコストでローメンテナンス。それを目指して宿根草をメインとしたガーデンづくりに奮闘。クリスマスローズはお花が見やすいよう、高低差をつけた花壇の高い所へ、ツツブキは外側に設けた日本庭園風シェードガーデンへ、など元々ここにあった植物をより適した環境に植え、また廃材の丸太を花壇枠に、刈り込んだレッドロビンの枝は背景用のトレリス(ブーゲンビリアやクレマチスを誘引します)に、そして学習園からやって来た R 型コンクリートブロックは農園入り口脇に新たに設けたハーブガーデンの枠

に、と究極のローコスト! 時には木こり、時には大工、時には左官屋? と素人技ながらアタマとカラダを駆使してなんでもやっちゃう農園部の面々。
そして皆さんのお宅から嫁いできたコ、区からご提供いただいたコたちの定植も終了! これからの季節、色とりどりの花がこの手づくりナチュラルガーデンを彩ってくれるでしょう。また、ハーブガーデンにはディルやミントやローズマリー。これらはピザパーティなどで活躍できるかな? モリモリ育ったら皆でシェアしたいとも思っていますのでどうぞ期待!!



ハーブガーデンの枠づくり 左官屋さん 奮闘中



新・農園のお隣さんご紹介

① 自己紹介、②育ててみたい野菜、③希望するイベントや講演会、④農園にかける思い等

可動式プランター C 白石さん 本宮さん 町田さん



① こんにちは。可動式プランターの抽選に当選しました白石です。墨田区生まれ墨田区育ち、現在も墨田区在住です。実家は八百屋でした(野菜大好き)。今は自営で花屋ですが、近々、おにぎり屋さんにくらがえ予定です。

② 根菜が好きなのですが、まずは葉物や夏野菜を育ててみようと思っています。

③ 日本の伝統食、「手作り梅干し」や「漬け物」などのことが色々知りたいです。

④ この度ご縁を頂きたもんじ交流農園に参加できるようになり感謝しております。わからない事だらけなので、皆さまご指導のほどよろしくお願い致します。



区画 7-2 秋葉さん 関根さん



① (去年、可動式プランターCだった秋葉さんと関根さんが、2月に行われた今期の耕作地の抽選会で、フル区画を引き当て、この度、引渡し式をいたしました。秋葉さんは現役の電気屋さん、関根さんはかつてお弁当屋さんをやっていたとのことで、業務用の冷蔵庫を注文した先が秋葉さんのところで、それからのお付き合いだそうです)

② 【関根】私はブロッコリーをやりたい。今までは深くないのでできなかった。【秋葉】すいかとプリンスメロンはやりたい。メロンにもいろいろあるが、よく売られているメロンではなく、自分が食べたいメロン、自分が食べたいすいかをつくりたい。その他は、畑の状態を知ってから考えるかな。

④ 【関根】よかった。おかげさまで。今までは水をやってもすぐ終わっちゃって、淋しいなあと思っていました。よその畑を見るのも、ものほしげに見られるかと思ってあまりよく見ていませんでしたが、これからは何かと見る機会も増えると思う。【秋葉】今までより、広くて深さも随分あるので、これからは今までできなかったことができるようになる。ポールも斜めに刺さなくてもよい。土を耕して畑を作って、歩くところを作って、畑の酸度調節をしてと考えるだけでも、やりがいを感じる。

⑤ (菌ちゃん農法についてはどうですか) 【関根】去年のような日照りが続いている時は、菌ちゃん農法がよかったと聞いた。【秋葉】虫がつかないのはいいけどね。俺の考えているやり方と違うから、まずは自分の考えているやり方でやっていく。



うちの畑じまん 第38回 可動式プランターC 秋葉さん 関根さん



- どんなものを作られましたか【関根】去年の夏から、トマト、お豆さん、あと寺島なすをやったね、白菜も三つできました。あと葉物をいくつか。
- 何が一番うまくいきましたか【秋葉】寺島なすは上手くいった方じゃない。一つの本で30個くらい成っていたので2本あったから、60個くらいあったかも。食うにゃ十分だったね。【関根】寺島なすは皮が固いけど、味は濃かった。
- 上手くいかなかったものはありますか【関根】最初に植えたトマトは、あまりうまくいきませんでしたね。暑かったから。水はやったけど、可動式プランターは水はけがよく、全部下から出て行ってしまった。【秋葉】それで最初の頃だけど、中

の土を全部出して、ビニールの“おしめ”を間に入れた。水を保っていかないといけないけど、逆に水が出て行かないと腐ってしまうので、何回か試してみて、最終的に上から3分の1くらいのところに穴を開けた。【関根】白菜も苦労したわよね。【秋葉】そもそもこの大きさを白菜をやるならと考えて、あまり大きくしないヤツを選んだの。小粒の白菜、20cmくらいかな。ミニ白菜。種から撒いてやった。狭いから、計算して、3つが限度だから、5cm間を空けてやったよ。今は品種改良していろんな種類があるし、気温が高いから腐らないようにやった。【関根】あと、ここだとポールが刺さんないんですよ。浅いこともあるけど、斜めだから。だから通る人に当たらないようにアーチ型にして、跳ねちゃうから縛った。

• 次にここをやる人にアドバイスを【秋葉】可動式プランターだからできないこともあるし、やってみないとわからないことも多い。それを楽しんで欲しい。どうやってここで育てるか、楽しむにはどうしたらいいかって考えることが農園の醍醐味。



水口アドバイザーの <https://youtu.be/-R0bYao-TQA?feature=shared>

「種まき・苗植え前にやっておくべきこと」

～実践！備中鍬・平鍬の使い方！



お話し 水口 均さん(たもんじ交流農園アドバイザー、都市農地支援センター登録講師)

暖かい季節がやってきました。温かくなってくると、種をまいたり苗植えをしたりしたくなってきます。でもその作業をやる前に、やっておかなければいけない仕事がいっぱいあります。それは土を耕すことや、肥料をやっておくという作業です。これはだいたい種をまいたり苗を植えたりする一週間くらい前までに終わらせておかなければいけません。

作物を作り続けていると、土はだんだん固くなっていきます。そこで鍬を使って土を耕し、土をほぐしていくこととなります。鍬という一般的な皆さん「平鍬」を思い浮かべると思いますが、実は耕す時には先が3本とか4本に割れている「備中鍬」を使います。そしてこの二つの鍬の使い方は大きく違います。

「備中鍬」は、大きくふりかぶって、思いっきり土の中に振り下ろします。そして土に入ったときに、起こしながら引いていくと、楽です。

一方「平鍬」は振り上げて使うことはあまりありません。「平鍬」の根本に角度があるのがわかると思いますが、硬い土のところで振り上げて使うと、そこが曲がってしまって壊れる場合があるからです。「平鍬」は地面の近いところで使うのが普通です。足の角度は、右足と左足を90度を開いて頂いて、右利きの方ですと、利き腕を上を持って左足の親指辺りを目指して、横にスライドして使っていきます。

「平鍬」は”柵を切る”ときに使うことが多いですが、柵はその年の天候の状態によって、雨が多い年は、高めに作り、そうでない時は、そんなに高くしなくても大丈夫です。

「備中鍬」で耕し、「平鍬」で柵を切ったあとは、元肥となる堆肥をまいてい

きます。バラバラと全体に撒いてください。

量は植える作物によって違ってきますが、まいたところに平行に土をかぶせる”畝切り”をしていくのも「平鍬」の役目です。

これで準備ができましたね。ただし、種撒きや苗を植える直前に肥料を蒔くと、肥料が強すぎて根っこをやられて、上手く育たないときがあります。これらの作業は一週間から十日くらい前までに終わらせて、いい野菜を育てて頂きたいと思います。



5/5(日)10時～「寺島なす苗」販売会 at 東向島駅集会場前

今年もやります！「寺島なす苗」販売会。いよいよ「寺島なす」の季節です。是非、お家のプランターで、墨田区・東向島の復活した江戸東京野菜「寺島なす」を育ててみて下さい。実のしっかりした美味しいなすです。午前中には売り切れることが多いので、お早目にお越しください。

6/15(土)・16(日)「すみだ環境フェア」 会場：オリナス錦糸町

6/30(日)「寺島なす収穫祭」(予定) たもんじ交流農園にて

7/21(日)「第3回寺島なす★祭り&青果1ルー」 会場：隅田公園そよかぜひろば

水口アドバイザーご指導日: 4/28(日)、5/12(日) 10:00～15:00 | 農園部作業日: 毎週日曜 9:00～



2024年 今年もやります! 「寺島なす苗」販売のお知らせ

地域の地で、江戸東京野菜「寺島なす」を育てましょう!
都下のプランターで育てます。

◆場所・日時
*東武スカイツリーライン東向島駅高架下
寺島なすのプランター前
*5月5日(日) 10:00～14:00
(雨の日の場合は、当日の場内にて)

◆配布価格
・苗木 1苗350円 3本1000円
※育て方の説明書も差し上げます。
・土 1袋300円 ※土は数に限りがございます。
売り切れた場合はご容赦下さい。

寺島なすとは
江戸時代、墨田区には、特産品の一つとして知られ、江戸時代を通じて、寺島なすは、江戸東京野菜として知られていました。近年、復活した寺島なすは、墨田区を代表する野菜の一つとして、再び注目を集めています。



たもんじ交流農園便り
No.73 般 2024.4.23 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之



てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)
▲セブン-イレブン 記念財団 (2018年 2020年に助成金を頂きました)

